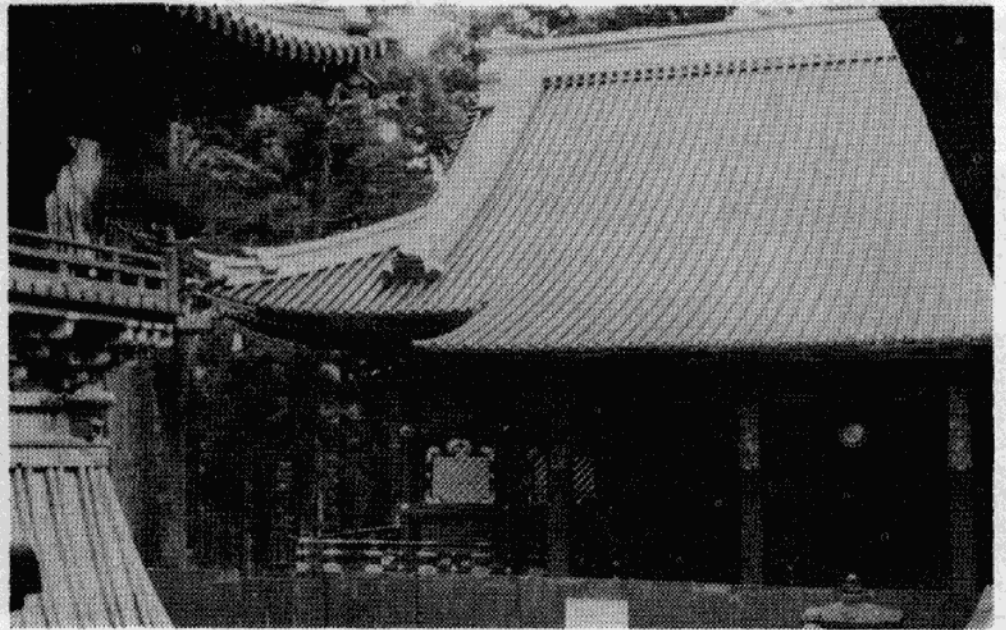


「本地堂」みごとに復元 焼失いらい6年ぶり



六年前に焼失した重要文化財本地堂(薬師堂)の復元修理工事(総事業費二億八、七〇〇万円)は予定どおりすすみ、このほど足場木組みを完全にとりはずし、高さ一五メートルのきらびやかな建造美をのぞかせています。

本地堂は三十六年三月の火災で焼失、三十八年七月復元着工されていらい四年ぶりにその偉容を夏木立ちとセミシグレの中にあらわしたわけです。規模は高さ一五メートル、間口二〇・六メートル、奥行き一三・三メートル、三三三平方メートルの

あり、来年三月に完成式が行なわれますが、一般公開を前に境内では早くも拝観者の目をたのませていきます。

人事 往来

(カッコ内は前任者)

※中鉢石町自治会長

後藤豊一郎(小林庄太郎)

※東和町自治会長

山岡鉄太郎(日野原寅三郎)

※若杉町自治会長

藤野伝次郎(橋田牛之助)

※板挽町自治会長

村田文雄(相ヶ瀬昇)

※山内自治会長

生田 清(上野武雄)

※萩垣面自治会長

増田貞貴(中川光円)

※清滝町四丁目自治会長

竹内光治(青木源四郎)

※野口自治会長

萩原幸吉(手塚富次郎)

みごとに復元された本地堂

金銀、極彩色の豪華なもの。

ことしの十二月中旬に家康公

の本地仏「薬師さま」入仏式が

吉新敏明さんが優良賞

30坪家庭菜園の表彰式

八月十一日、農業マイクロ実

験場において、三〇坪家庭菜園

の表彰式が行なわれ、つぎの方

がそれぞれ市長から表彰されま

した。

(菜園の部)

▽優良賞 吉新敏明(山久保)

▽優良賞 加藤 清(和泉)

▽努力賞 佐藤利夫(宮小来川)

白井秋男(安良沢)

柳沢 務(安良沢)

(収益の部)

▽優良賞 吉新敏明(山久保)

▽優良賞 柳沢 務(安良沢)

努力賞 福田 皓(宮小来川)

加藤 清(和泉)

グループ紹介 ③

「末広会」

中宮祠に「末広会」というグループがあります。このグループは昭和三十九年に中宮祠に住む若い者同志五、六人(発起人岡部恒夫さん)によって発足された慈善グループです。発足当時は、とくにグループの名まえもなく、毎月じぶんのこづかいを出し合っ、なにか慈善活動をしようではないかということ

を会員にはかりいろいろな方面に活用してきています。毎年の歳末たすけあい運動への寄金、北海道冷害の見舞金、大島大火の見舞金、中宮祠道路の横断旗(きいろの小旗)三沢市大火の見舞金、黒磯木の保隣道事故の見舞金、中宮祠小学校火災見舞金など、その寄金は多額にのびています。

この種のグループは、長続きさせるにはたいへんな努力が必要なものですが、これまで会が存続できたことは会員ひとりひとりが、この会の目的をよく認識して、単なる娯楽的な懇親会を目的としない会であることが最大の要因だと思えます。

これまでもグループ活動状況をみますと、会員は毎月の定例会に会費を持ち寄り、これを銀行に預金し、ある程度金額になるとその用途

「末広会」
会員の皆さん



今後の活動方針は、とくに大きな野望もないようですが、会長の岡部さんは「これまでの実績をたやすことなく、さらに会員同志が日常の生活の中にこの会が支柱をなして、勤労にはげまれるように和気あいあいの会になるよう努力していきたい」と語っていました。

事務局は中禅寺ホテル内にあります。